

心豊かに
生涯学習

中之町コミセンだより

第191号

中之町・深町の「慰霊の夕べ」と盆踊り 幻想的な地踊りの輪と太鼓踊りが お盆の一夜を盛り上げました



小学校グラウンドでの盆踊り。(中之町)



素敵な太鼓の音に併せて、子どもたちも大勢参加してくれました。(深町)

恒例の中之町連合自治会と深町連合町内会主催の「慰霊の夕べ」と盆踊りがそれぞれ8月13日(水)と15日(金)に開催されました。中之町小学校体育館で行われた「慰霊の夕べ」は「ありがとう 受け継ぎますいのちを」、又あいにくの雨でしたが小学校体育館に場所を移した深町では「物故者への感謝と地域文化の継承」をテーマとして、地域の多くの方が参加されました。

両町内では「地域の文化を受け継いで行こう」ということから、地域に伝わる地踊りの「口説き(くどき)」、二つ拍子・三拍子・四拍子といった踊りの振り付けの継承にも取り組んでおられます。中之町では「盆踊り保存会」の活動も4年目を迎え、より深みが増した肉声の「口説き」と、手足を優雅に振りながら踊られる参加者の姿に、「幻想的ですね〜」と眩かれる方もおられました。両地域ともここ数年来子供たちの参加が多く見受けられるようになり、伝統がしっかりと地域に根付いている様子を感じることであったそれぞれの一夜でした。



物故者へ感謝を込めての献花。(中之町慰霊の夕べ)

＜こんな夏行事もありました＞

地域ぐるみの「やっさ工房夏祭り」は大盛況



中之町・深町の夏行事は沢山ありますが、今年も「やっさ工房夏祭り」と中之町保育所の「夕涼み会」が、地域の皆さんの協力で盛況のうちに開催されました。

7月26日(土)の「やっさ工房夏祭り」は、日頃お世話になっている地域の人たちへの感謝をこめて毎年行われていますが(9回目)、今年は豪華景品(?)の当たるくじ引きが盛り込まれ、周りの子どもたちがびっくりするくらい大人の方々が盛り上がりおられました。

保育所は「めっきら もっきらの森で夕涼み会」 ～原爆慰霊碑に千羽鶴も届けました



7月25日(金)に行われた中之町保育所の「夕涼み会」。今年は絵本の「めっきらもっきらの森」を園内に作って大はしゃぎ。遊んだあとは美味しいカレーをみんなで頂いて大満足。また前日24日(木)には三原駅裏の原爆被害者慰霊碑にすみれ組さん(5歳児)が、園児みんなで作った千羽鶴を届けながら、「平和を受け継ごうね」と先生方と一緒に話しをしました。

子ども体験講座 「季節の果物と野菜でジャム作り」

8月20日(水)夏休み子ども講座として「季節の果物と野菜でジャム作り」を開催しました。講師は富永正和さん。参加は子どもたち14名と保護者7名の計21名。

果物は桃を、野菜は茄子を使いましたが、「桃は解るけど、茄子はどうなるの?」と半分半信半疑の子どもたちでしたが、皮をむいて砂糖や調味料と一緒に煮込むうちにエメラルド色が変わって行く具材にびっくり! 「きれいだね〜」、「不思議だわ〜」と言いながらパンに塗っての試食タイム。「おお!! 美味しい!!」と、持ち帰り分まで食べてしまった子もいて、大騒ぎの体験講座でした。



具材を調理中。真剣な表情の子どもたち

9月のコミセン体験講座

アロマで認知症予防



巷(ちまた)で話題の
アロマ・バスソルトを作ろう♪

日時: 9月11日(木) 10時~11時30分

場所: 中之町コミセン

申込み: 9月1日(月) 10時~

9月9日(火)まで

参加費: 1,100円

定員: 20名 持参物: 筆記用具

講師: 福井 美喜子さん



中之町コミセン文化祭 本番に向けて本格始動

8月21日(木)に第18回中之町コミセン文化祭に向けての第1回実行委員会が開かれ、利用団体や町内の役員さんを含めて多数が参加されました。文化祭は中之町・深町を始めとして全ての市民の皆さんに参加いただける行事です。是非、多くの方の出演・出展を含めたご参加を!!